

★ R.I.2660 INTERACT・NEWS ★



# SCRUM

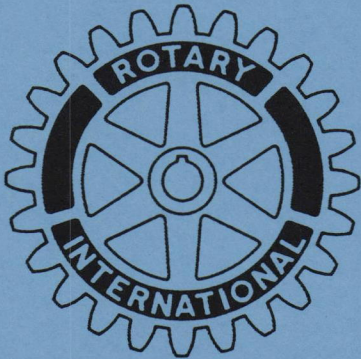
No.  
30

新入生歓迎会報告

海外研修報告

年次大会報告

クラブ活動報告



Volunteer

Activities

ホストクラブ 清風学園インターアクトクラブ  
スポンサークラブ 大阪南ロータリークラブ



---

---

## 目 次

---

---

■ 発刊にあたって	1
1. 2004～2005年度	
◆ 新入部員歓迎会	2
2. 2004～2005年度	
◆ 台湾海外研修	11
3. 2004～2005年度	
◆ 年次大会	24
4. 各インターアクトクラブ活動報告	38
◆ 清風学園インターアクトクラブ	
◆ 大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブ	
◆ 浪速中学・高等学校インターアクトクラブ	
◆ 四天王寺高等学校・中学校インターアクトクラブ	
◆ 金光八尾中学校・高等学校インターアクトクラブ	
◆ 四天王寺羽曳丘高等学校インターアクトクラブ	
◆ 相愛中学・高等学校インターアクトクラブ	
5. インターアクトクラブ名簿	46
■ 編集後記	55

---

---

## 「SCRUM No30」発刊にあたって

インターアクトクラブは、ロータリーファミリーを構成する最も年令の若い世代の組織ですが、世界最初のインターアクトクラブは、1962年、米国・フロリダ州のメルボルン高校で誕生しました。その後、世界各地に広まり、現在では9千近いクラブ、20万人を超えるメンバーが奉仕活動を実践しています。

現在、本地区には7ロータリークラブの提唱により、7インターアクトクラブが学校を含む地域社会に奉仕する活動、国際理解を促進する活動に取り組んでいます。

本号は、2004年～2005年の海外研修、年次大会、そして、7インターアクトクラブの活動状況等を記録したのですが、若者らしい活力や好奇心に満ちた活動の様子をくみ取っていただければ幸いに存じます。

なお、末尾ながら、編集・発行を担当いただきました清風学園の顧問の先生方、そして、提唱の大阪南ロータリークラブの関係各位に厚くお礼申し上げます。

ありがとうございました。

国際ロータリー第2660地区  
インターアクト委員会  
委員長 松林 寛



# RI-D2660インターアクト 新入生歓迎会

日時 2004年6月6日(日)

会場 大阪府立羽衣青少年センター

次第 10:30 開会の辞

- ・ 挨拶 国際ロータリー2660地区  
若林ガバナー
- ・ 各クラブ紹介 (出席者紹介)
- ・ 新入生紹介

11:00 交流交歓会

- ☆ 班分け・食材配給等
- ☆ いただきます!
- ☆ あとかたづけ

13:30 交流プログラム

14:30 終わりの集い

## 「新入生歓迎会」に参加して

国際ロータリー第2660地区  
ガバナー 若林 紀男



去る6月6日(日)、インターアクト「新入生歓迎会」が府立羽衣青少年センターに於いて開催され、多くのインターアクター、顧問の先生方、そしてロータリアンの参加を得て、バーベキューを楽しんだのであります。

私はその折、当地区のインターアクトの在り方を考えてみました。

皆様もご存じだと思いますが、インターアクトのエンブレムが持つ意味、即ち、「四つの輪」は、家庭・学校・社会及び国際社会が奉仕の研修の場である事を表しています。

当地区インターアクト委員会の方針の1つに「当地区のインターアクト・クラブは、全て学校を基盤としている。故に、提唱クラブは学校の実情に沿い、学校側と緊密なる連携・協力の上活動する」と記されています。当地区は学校を研修の場を選んでるのです。

ロータリーにとって難問となっているのは、その学校が抱える実情であります。

私たちロータリアンの青少年の健全なる育成に対する情熱は旺盛なものがありますし、関心も高いと思っております。しかし、今日の学校に於ける先生方のご苦勞(時間的・労力的等)を考えると、学校内にインターアクト・クラブを設立し、ご指導頂く事を、顧問役の先生にお願いする事の難しさを感じる事もしばしばであります。又、青少年にとっても、進学も含め様々な制約がある事も事実です。

しかしながら、嬉々としてバーベキューを楽しんでいる若い人達を見ていると、ロータリーはインターアクト・クラブをお世話頂いている顧問の先生方と共々、この活動を進めていく事の大切さを強く感じたのであります。

「ロータリアンは青少年の手本である」と自覚し、今出来ること、将来のために今からしなければならぬことを活動目標とし、行動をしなければと決意を新たにしました。

最後に行事のお世話を頂いた関係各位に心より感謝申し上げ、私の感想文とさせていただきます。

## □ 新入生歓迎会の感想

会 長 兼 主 人 様

### 新入生歓迎会

清風学園 中嶋 宗一郎

6月6日、大阪府立羽衣青少年センターという所で新入生歓迎会が行われた。今回は、バーベキューを通じて新たに入会された会員を歓迎し、他校との交流を深めることが目的だった。

当日、天気は晴れていて、絶好のバーベキュー日和だった。まず初めに新入生歓迎セレモニーが行われた。今年清風からは新しく入った人が一人もいなかったのに対して、他校では十人程の新入生がいる学校もあったので、とても驚いた。

新入生の紹介が終わり、バーベキューの準備にとりかかった、僕は炭で火を起こす事になった。今まで何回もキャンプ等に行きバーベキューをしたことがあったので、火はけっこう簡単に起こすことができた。しかし、いざ肉等を焼いて見ると意外にも火力が弱く肉が固くなってしまい残念に思った。

バーベキュー意外にも楽しい事があった。それはたくさんの他校の生徒と交流ができた事だ、話しかけるのは少し勇気が必要だったが、すぐに仲良くなることができた。

今回の歓迎会はとても充実していて有意義な時間を過ごせて本当に良かったと思う。これからもいろいろな行事に取り組んでいきたいと思う。



## 新入生歓迎会



清風学園 廣瀬 浩明

僕は、羽衣で行なわれた新入生歓迎会に行きました。

現地に着いて、最初に驚いたのは、人数です。インターアクトってこんなに人いたんだと思いました。（参加校が多いから当たり前だけど）

そして、新入生紹介が始まり、清風はなんで新入生いないんだろうと思っていると、次のイベントである、バーベキューになりました。

話ばかりしている人もいれば、作業だけしている奴もいるし、そういった意味では僕が一番暇人だったと思います。

そんな僕に、とある学校（学校名忘れた）の先生が話しかけてくれました。話の内容は忘れましたが、海外研修のときよろしくと言っていたので、あの人も行くんだと思いました。

そして、歓迎会終了。こういうふれ合いは、とても大切だということを再確認されるイベントでした。



## 新入生歓迎会

新入生歓迎会

大阪桐蔭中学高等学校 高校1年 高橋 良輔

6月6日の日曜日、RI2660地区インターアクトクラブの新入生歓迎会がありました。場所は大阪府立羽衣青少年センターで、羽衣駅から徒歩20分位のところにあり、緑も多くとても良いところでした。天候もよく絶好のバーベキュー日和でした。

各校の顧問の先生からの部員紹介、ロータリークラブの先生方の紹介とご挨拶の後、僕達はインターアクトクラブの新入部員として正式に紹介されました。

そしていよいよ班分けをしてバーベキューの準備にかかりました。班分けは同じ学校の生徒がバラバラになるように行われました。そして各班の班長を決めるのですが、僕の班はジャンケンで決めることになり、結果なぜか僕がリーダーになってしまいました。自分でもリーダーシップがないのは自覚していましたが、少しでもリーダーらしくしようと思い、とりあえずお互いの自己紹介をして名前を覚えました。

その後、木炭、食材、食器などを手分けして取りに行き、まずは火をおこすことから始めました。ところがこの火おこしがなかなかうまくいかず、火が安定するまで随分時間がかかりました。中にはサラダ油を直接加熱するという強引な手段をとった班もありましたが、僕自身そこまでの度胸はありませんでした。

火が起きた後は何事もなく無事に進み、後かたづけもスムーズに終わりました。焼そばやお肉をたらふく食べて、おなか一杯になりました。

本当はバーベキューの後に交流会の予定であったそうなのですが、時間の都合でなくなりましたが、初めてあった他校の仲間とバーベキューの作業を通して、色々な話が出来たのでとても満足でした。

インターアクトクラブの活動を通して、今まで以上にボランティア活動に参加し、色々なことを経験し、そして多くの友達を作りたいと思います。

## 新入生歓迎会に参加して



浪速高校 3-S2 荒井 佑介

今回のインターアクトクラブ新入生歓迎会は、羽衣青少年センターで行われた。僕は高校3年生ですが、日頃のインターアクトクラブの活動に以前から興味を持っていたので思い切って入部、参加しました。

どんなクラブなのか、どんな活動をするのか、また、他校のクラブ員の方はどんな方たちなのかまったく右も左もわからぬ状態でした。当日は天候にも恵まれ絶好のバーベキュー日和となった。実際に現地に行ってみると、ロータリーの方々や他校の先生方や生徒さんがたくさんおられて、驚いた。皆さん大変なごやかでてきぱきとバーベキューの準備をされており、明るくてエネルギッシュな雰囲気ただよっていた。バーベキューの班分けでは他校の年下の人たちと組んだ。僕が一番年上だったのでいろいろ指示をしたり意見をまとめたりしようと努めたけれど、最初は緊張のあまりぎごちない対応となった。

焼そばをつくったり、お肉を分け合ったりしているうちに次第にうちとけ、後かたづけの頃にはお互いの学校の話をしたりした。料理のおいしさはもちろん親睦も深めることができ楽しい時間を過ごすことができた。次回このような行事に参加する時は、もっと積極的にいろいろな方々と交流したいと思った。

最後になりましたが、引率して下さった先生方、お世話をおかけした皆様方、いろいろありがとうございました。

新入生歓迎会

会 員 入 生 新 歓 迎



四天王寺高等学校 IA 片岡 友香

六月初旬、新入生歓迎会を、浜寺公園で行いました。

歓迎会の主な目的はインターアクターとの交流ですが私にとってはそれよりもバーベキューが楽しみでした。

浜寺公園に着くとすぐ、みんなでバーベキューの準備をしました。肉や野菜を焼く前にまずそれらをまな板の上で切りました。同じグループの他校の生徒と一緒に、私は慣れない手つきで野菜の皮をむき、それを切りました。

全部切って、いよいよ焼く準備ができました。網の上からすごくいいにおいが漂ってきました。そして、焼きたての肉を食べながら他校生とお互いの学校の話をし、交流を深めました。それは家で食べるよりすごくおいしかったです。焼きそばも協力しあって料理したので普段よりおいしく感じました。みんなで食べたバーベキューの味は久しぶりに外で食べたこともあり格別でした。

バーベキューすることにより新入生との交流もでき、有意義な時を過ごすことができました。

## 新入生歓迎会

会 員 登 録 入 部



四天王寺羽曳丘中学校 1年 山口 瑞穂

私は今年の4月に入学し、インターアクト部に入部しました。以前から姉がインターアクト部に入っていて、北海道への研修旅行の話などを聞いてすごく楽しそうだったので、中学生になれば絶対にインターアクト部に入ろうと考えていました。そして、インターアクト部に入部して初めての他校との交流が新入生歓迎会でした。すごく楽しみにしていたインターアクト部の行事なのに、私の学校では新入部員が私一人だったため、正直なところ心細く、不安でした。しかし他校では新入部員がたくさん入っていたので、早く仲良くなって友達になりたいと思いました。

バーベキューが始まって最初のうちはまだまだとけ込めず、あまり多く食べることはできなかつたし、飲もうと思っていたジュースがいつのまにか無くなっていたりして、ますます不安が大きくなっていきそうでした。けれど、同じ班になった他校の先輩がそういう私に気づいたのか、優しく声をかけてくれました。先輩たちは優しく、おもしろくて、とても楽しかったです。最後にはメールアドレスも教えてもらいました。あらためて他校の人たちと交流ができたり、友達が増えたり、いい部だなあと思い、最初の心細さや不安はなくなって、帰りたくないな、とまで思うようになりました。また今まで遠くに出かけるときはお父さんやお母さんと一緒に出かけていたので道に迷うことなんてなかったけれど、姉や姉の友達と一緒にだったので道に迷ったりもしました。不安だったけれど、これもいい経験となったと思うし、少し大人になったように思いました。

まだまだ慣れないことばかりなので不安なことも多いし、姉が高校2年生にいて、姉に頼ってばかりいるけれど、姉もいずれは卒業してしまうので今から姉にいろんなことを教えてもらって、私がインターアクト部の中心で部員を引っ張っていきえるようになりたいと思います。そのためには、今は新入部員が私一人だけれど、これから一緒にクラスの友達などに声をかけて、1人でも部員が増えればいいなと思います。

新入生歓迎会



相愛中・高等学校 新入部員一同

私達は六月六日、インターアクトの新入生歓迎会に行きました。

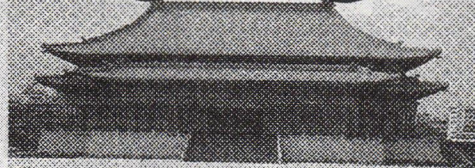
初めて他校のインターアクトクラブのメンバーを見て、こんなにもたくさんの人達がインターアクトの活動に取り組んでいるのだと実感しました。

交流会ではバーベキューを他校の人達とグループを組んで、みんなで材料を切るところから、調理、片づけまで、協力しあって親睦を深めました。自分達の学校とは違う所の話の聞いたり、インターアクトの活動についての話を聞いたり、とても楽しく有意義な時間を過ごしたと思います。

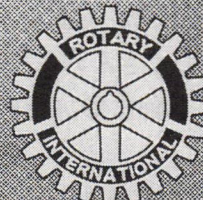
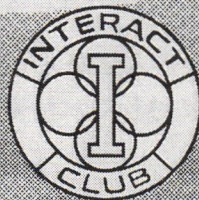
先に申しました様に、たくさんの、様々な学校の人達が楽しそうに活動されている様子を見て、私達もこの活動に参加できることに対して、積極的に取り組み、楽しんでいきたいと思っています。

2004~2005年度  
**国際ロータリー 第2660地区**  
**インターアクト海外研修**

R.I. District 2660 INTERACT UNDERSTANDING  
PROGRAM TO TAIPEI



平成16年8月2日(月)~8月6日(金)  
**【台北・高雄 5日間】**  
TAIPEI・KAOSIUNG 5DAYS

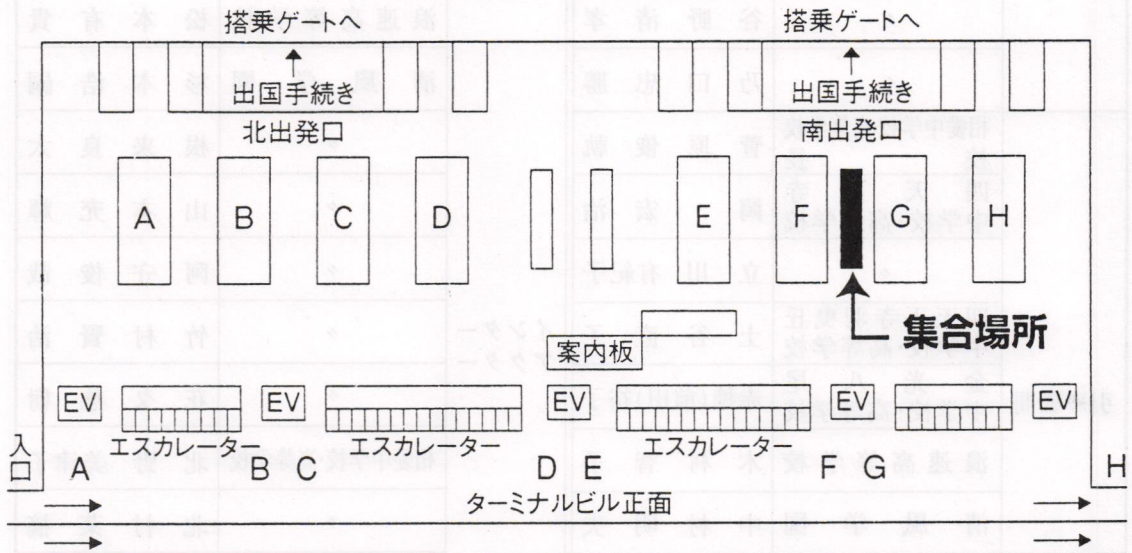


- ◆担当校インターアクトクラブ  
四天王寺高等学校・中学校インターアクトクラブ
- ◆担当ホストクラブ  
大阪 阪南ロータリークラブ

## ご集合のご案内

- ★ご集合日時 2004年8月2日(月) 午前8時00分(8:00)時間厳守  
 ※上記は最終受付時刻です。厳守下さいますようお願いいたします。
- ★ご集合場所 関西国際空港 国際線出発ロビー(4階)  
 南団体受付カウンター JTBカウンター前(No.82~85)  
 ※諸般の事情により、集合時刻に遅れる場合は、JTB関西空港内事務所【電話 0724-56-6581】まで、ご連絡下さい。

### 関西国際空港 国際線(4階)集合場所 略図



ご集合後、結団式及び説明会を4階会議室にて行います(約30分)

- ★車をご利用の場合…ブリッジを渡ってそのまま国際線出発ロビーへ
- ★鉄道ご利用の場合…関西空港駅3階改札口から連絡コンコースを渡って旅客ターミナル2階へ行き、エレベーター又はエスカレーターで4階へ

★受付にてスーツケースをお預かりの上、渡航必要書類をお渡し致します。

### <ご注意>

1. 外国製品(時計、カメラ、万年筆、ライター等)及び金又は宝石を使用した貴金属類は、日本から持出す証明を受けますので、スーツケースの中に入れずに必ず手荷物に入れておいて下さい。
2. 航空会社に預けるスーツケース等は、必ず鍵をかけてお出し下さい。
3. 航空券は係員が一括持参致します。
4. 旅券をお忘れなき様ご注意ください。

# 参加者リスト

役 割	学 校 名	氏 名	役 割	学 校 名	氏 名
ロータリアン	南ロータリークラブ	松 林 寛	インター アクター	四天王寺 中学校・高等学校	竹 下 亜 実
	阪南ロータリークラブ	和 田 健		四天王寺羽曳丘 中学校・高等学校	山 口 志 穂
	〃	米 田 誠 治		〃	山 本 敦 子
	〃	高 木 正 夫		〃	山 口 瑞 穂
	〃	河 野 利 紘		金 光 八 尾 中学校・高等学校	須 斉 正 也
	〃	谷 野 清 孝		浪速高等学校	松 本 有 貴
	〃	乃 口 忠 勝		清 風 学 園	杉 本 浩 嗣
引率顧問	相愛中学校・高等学校 校 長	菅 原 俊 軌		〃	根 来 良 太
	四天王寺 中学校・高等学校	岡 宏 治		〃	山 本 充 輝
	〃	立 川 有 紀 子		〃	阿 守 俊 哉
	四天王寺羽曳丘 中学校・高等学校	土 谷 直 子		〃	竹 村 賢 治
	金 光 八 尾 中学校・高等学校	赤穂(前田)裕子		〃	花 久 悠 樹
	浪速高等学校	木 村 智 子		相愛中学校・高等学校	北 野 美 津 子
	清 風 学 園	中 村 明 夫		〃	北 村 菜 摘
	相愛中学校・高等学校	川 西 清 史	〃	長 尾 真 理 奈	
インター アクター	大阪桐蔭高等学校	仲 谷 浩 一	〃	久 米 真 帆	
	四天王寺 中学校・高等学校	安 賀 真 生	〃	楠 本 祥 子	
	〃	瀧 野 友 未	〃	竹 田 亮 子	
	〃	片 岡 友 香	大阪桐蔭高等学校	大 川 智 晴	
	〃	杉 本 有 希 奈	〃	綱 木 哲 也	
	〃	寺 尾 有 理 沙	〃	小 林 亮 介	
	〃	博 多 紗 弓	〃	森 田 晃 司	



# インターアクト2660地区 R I

## 台北・高雄 5日間 海外研修旅行 旅程

2004年 8月2日(月)～8月6日(金) 5日間

日次	月 日	地 名	現地時間	交通機関	摘 要 (宿泊地)	食 事
1	8月2日 (月)	関西国際空港発 台 北 着	08:00 10:30 12:30	EG211 専用車	関西空港4階集合 結団式  到着後、台北市内観光 市の中心部にそびえる赤煉瓦の建築物・総督府 蒋介石元総統をたたえて建つ、高さ70mの中国 式建築の中正記念堂などにご案内します。  一旦ホテルへチェックイン  夕刻：台北市内にて3520地区 R Iとの 夕食を兼ねた交流会(ユースセンターにて予定) (台北：シーザーパークホテル泊)	昼：機内  夕：台北市内
2	8月3日 (火)	台 北		専用車	終日：台北市内観光 故宮博物院、忠烈祠の観光および 初日観光できなかった箇所を見学  (台北：シーザーパークホテル泊)	朝：ホテル 昼：バーベ キュー料理 夕：湖南料理
3	8月4日 (水)	台北(松山)発 高 雄 着	15:30 16:20	専用車 EF127	午前：台北市内にてフリータイム 昼食後ショッピングへご案内、 その後松山空港へ  午後：空路国内線にて、高雄 高雄到着後ホテルへチェックイン (高雄泊)	朝：ホテル 昼：石鍋料理 夕：台湾海 鮮料理
4	8月5日 (木)	高 雄		専用車	終日：高雄市内観光 高雄市内・郊外観光とショッピング (◎澄清湖 ◎竜虎塔 ◎寿山公園など) (高雄泊)	朝：ホテル 昼：江料理 夕：四川料理
5	8月6日 (金)	高雄発 台北着 台北発 関西国際空港	早 朝 08:50 09:45 10:45 14:10	専用車 EG278 EG218	高雄国際空港へ 出国手続後 台北へ  台北乗り継ぎ、帰国の途へ 入国手続後、解散	朝：機内弁当  昼：機 内

## □ インターアクト台湾研修の感想

RI 2660地区 IA委員

大阪阪南RC IA委員長 和田 健

私にとってIA 海外研修への同行は、1991年 香港・中山県、1991年 シンガポール以来で三度目になります。インターアクトに対する感想は、毎回を通じて同じで、「素直でどんなことにも感動できる前向きな心と誰に言われるでもなく自然に出てくるマナーの良さ」です。まずは、ご子女をこのように育てられた保護者の方々と顧問の先生に敬意と感謝を表します。

インターアクトの目的は今更いうまでもなく、地域社会への奉仕と国際理解の増進です。国際理解とは、自分を知り、相手を知り、相互の違いを認め合うことだと思っています。必ずしも現地に行かなければならないとは思いませんが、「百聞は一見に如かず」というように他の国を訪問して、その国の気候風土に接し、食べ物を食べ、人々と話し合うことができれば相互の違いが身をもって感じられ、深く心に根付くことでしょう。今回の研修で現地のインターアクターと交流する時間が少なかったことは、この点からも残念でしたが、テロの恐怖が収まらない中、安全を考えれば訪問先が限られます。訪問した「台湾RI 3526地区」には私たちの1週間前にも日本の別の地区のインターアクターが訪問しており、交流会の当日、予備校から会場に直行してくれたメンバーが多かったことから彼等も忙しく、これが精一杯の歓迎であったと思います。

我々だけの観光の日程が多くなりましたが、先に述べました「相手を知る」にはこれも有効な方法です。反省会で聞かせてもらった各クラブの代表の感想にもその成果を感じました。ガイドさんの台湾人の対日感情の説明に、私も今まで会った台湾人に親日家が多かったことを思い出しましたが、過去のことであるとはいえ日本が台湾を支配しようとしたことは事実ですから、先祖がそのことによって被害を受けられた方もおられ、そうしたことを踏まえての親日であることを忘れてはならないと思います。

お世話するロータリーの立場からは反省点の多い旅行でしたが、インターアクター達の素直な心と顧問の先生方の献身で、初期の目的は果たすことができました。海外研修担当提唱クラブを代表としてお礼申し上げます。

## IAC 海外研修 一日目

金光八尾高校 IAC 一年 須 齊 正 也

朝、空港へは上本町からバスで行きました。空港についてから結団式までは知り合いも居なかったので、ウロウロして時間をつぶしました。結団式では挨拶や説明があり、その後、飛行機に乗り台湾へ飛び立ちました。台湾へ向かって飛んでいる時、気流がかなり乱れていたようで、すごく揺れて、気分が悪くなりそうでした。台湾に着くと、バスで中正紀念公園の中にある中正紀念堂に行きました。ここには台湾の歴史的に重要な書物などが展示されていて、どれも難しかったけれど歴史的な感じの強い場所でした。

その後は龍山寺という寺院にいきました。この寺院は台北で最も古く、太平洋戦争の時にこの寺院に避難した多くの方が助かったそうで、雨でも人は多かったです。又この寺院の日本と大きく違うところに、一つの寺院で、何体もの御神仏が祀られている特徴があり同じアジアでも文化の違いを感じました。

それから、ホテルへ到着しました。でもこの日は雨だったので自由時間もホテルから出る気がしなかったのも、あまり街を見れなかったのが残念です。

ホテルで少し休んでから台北の IAC の人々とのナイトパーティに参加しました。その会場は青少年娯楽センター地下会場で、一階は日本にあるのとあまり変わらないゲームセンターだったのに驚きました。そのナイトパーティでは台湾の人々と食事をしながら話すものでしたが、初めの頃は、なかなか言葉が通じないので、大変でした。しかしゲームや歌を歌っている間に、少しずつ話せるようになれました。又、日本人の友人も増やすことが出来てよかったと思います。

この日は初日と言うこともあって、友達もまだ居なくはっきり言って夕方まではあまり楽しい日ではありませんでした。しかしホテルの中や、ナイトパーティで台湾の IAC の人々を待っている間などの時間に少しずつ仲良くなれて行き、2日目以降からはとても楽しい海外研修になりました。

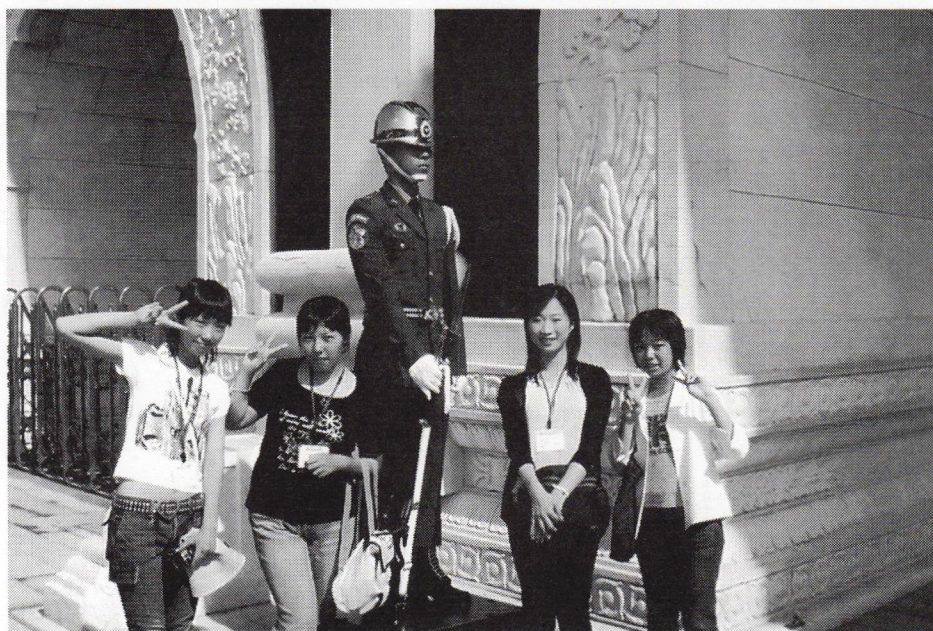
## 海外研修 二日目

四天王寺羽曳丘高校二年 山本 敦子

2日目、私達は朝早く起き、衛兵交代を見学しに行きました。私達は一日目の博物館で見た時、先生に言われるまでリアルな人形がたっているなあっ。ぐらいにしか思っていなくてビックリしたので、交代式を見るのをとても楽しみにホテルを出発しました。到着すると、もうすでに観光客がたくさんいて、ビックリしました。いよいよ交代式の始まりです。勇ましい兵隊が拳銃を持って登場し、ロボットのように全員の息がそろって歩き、拳銃のパフォーマンスが始まりました。私達は、そのパフォーマンスに感動し、今でも目に焼き付いて離れません。写真もいっぱい撮りました。

お昼ごはんには、焼き肉を食べました。私達が想像していた焼き肉ではなく、バイキング形式に好きなお肉や野菜をお皿に入れる形式で今からお好み焼きを食べるのかと勘違いするぐらいでした。味は「本場」って感じがして、おいしかったです。あと、キムチも食べました。日本とは違って、スッパイ感じがして、後からすごく辛くなりました。でも、とってもおいしかったです。

2日目にもなると友達がたくさんできて、とても楽しかったです。



## 研修三日目を終えて

相愛中・高校学校 I A C

台湾研修三日目。

まず、保安宮と正面にある孔子廟に行きました。孔子廟は、日本のお寺と比べて外装がとても派手で、屋根には龍の彫刻がありました。孔子は漢文などで有名で勉学の願いがきくと聞き全員で願いました。

次に行天宮に行き、そこは参拝者が多く、ボランティアの方々がお経を唱えていました。商売繁昌の神が奉られていて、私達は、長いお線香を頂いて参拝させてもらうという、とても貴重な体験をさせて頂きました。

その後、お茶の教室に行き、烏龍茶の入れ方や効果などを教えて頂き、終了後に、お茶の卒業証書を書いて頂きました。

午後から、台湾の南側にある高雄へ国内線で移動しました。途中、飛行機がとても揺れて恐かったです。一時間弱で松山空港に着きました。

空港から直接、リンデンホテルに行きました。ホテルから見える景色は、昼夜を問わずきれいでした。

夕食を、港が見えるレストラン龍興で、台湾料理をいただいた後に、皆が楽しみにしていた六合市に行きました。夜市は一本の通りにあり、たくさんの屋台が並んでいて、アクセサリや衣類が売られていました。私達は、アクセサリの屋台で、通常より二・三割程安く購入することができました。

高雄は台北と比べて、気温が高く、植物も南国ムード漂う木々で溢れ、台湾第二の国際貿易都市だけあって、道路も広く、台北とはまた違う景色が楽しめました。

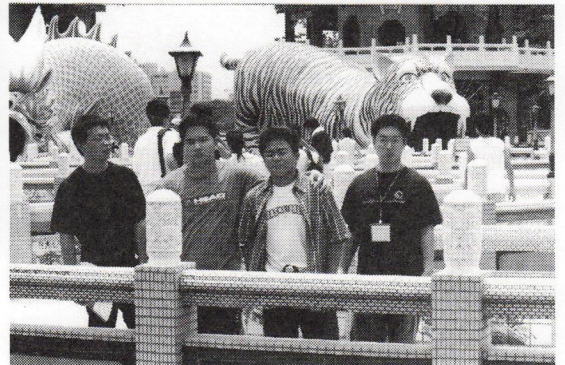
## 海外研修最終日

清風高校二年 阿守 俊哉

4日目は高雄市内や郊外を観光しました。澄清湖という湖に行きました。湖の向こう側にはビルや台湾独特の建物が見えていて、日本とはまた違う風景でした。

水族館にも行きました。外観は日本の水族館と全く違っていました。中では日本と同じような感じでした。シーラカンスのような魚が印象に残っています。次にある塔に行きました。それは七重の塔になっていて真正面から見るとかなり高かったです。その塔の頂上まで上がるとそこから見える高雄の町並みはとても良かったです。次に竜虎塔に行きました。そこには龍と虎が口を開けていて、龍の口から入って虎の口から出ると、どんな災難からも逃れることができるそうです。最後に忠烈祠という所に行きました。そこに石がたくさん敷いてある所があってそこを裸足で歩きました。かなり痛かったけれども健康にはとても良さそうでした。そして一旦ホテルに戻ってから夕食会場に行き四川料理を食べました。その中のスープはこしょうのような味がして辛かったし、黒い食べ物は辛すぎました。

5日目はどこにも観光せずに高雄国際空港に行きました。そこでバスのガイドさんとはお別れでした。バスのガイドさんには台北、高雄の色々な観光地を詳しく説明してくれてとても感謝しています。高雄から台北に行き、乗り継ぎをして関西国際空港に到着しました。帰宅する途中店の看板や駅の掲示板の文字を見て、日本に戻ってきたんだという実感がわきました。5日間台湾に行って台湾の文化や町の様子、人々の生活など台湾のことを深く知ることができました。この経験を生かしてこれからの国際文化を考える上での一つの基準としていきたいです。またロータリークラブの方々、他の学校の皆様には大変お世話になりました。どうもありがとうございました。



## 台湾へ行って

大阪桐蔭高校 綱木 哲也

台湾へ行って今回一番印象に残ったのは、一日目にあった交流会です。交流会では、最初は日本人は日本人同士で、台湾人は台湾人同士で話していたのですが、食事をしている間に自然と交流して話ができるようになりました。台湾のインターアクトの中には日本語を上手に話すことのできる人もおり、コミュニケーションは簡単にとれました。そして、同じテーブルの人とメールアドレスを交換し、今でもメールのやりとりが続いています。この交流会では英語を使う機会が少なかったのですが、少しでも使ってみて、自分の英語力がどれほど乏しいものか、かなり痛感しました。そして、今後は今まで以上に英語の勉強を頑張っていこうと思いました。その後みんなでジャンケンゲームをして景品をもらったり、カラオケでみんなで歌を歌ったり、みんなで写真を撮ったり、お土産を交換したり、Tシャツにサインをしったりしてみんな楽しみました。最後にむこうのインターアクターと別れてバスに乗り込むときには、とても名残惜しく思いました。

次の日からはずっと観光でした。僕は中学二年の時、インターアクターとして一度台湾を訪れたことがありましたが、そのときはホームステイがありました。その時は今以上に英語力は乏しいものでしたが、向こうのインターアクターと生活をともにして、台湾の人の考え方や文化をたくさん学ぶことができました。しかし、それに比べて今回の研修旅行は、観光がとても多く、寺院などについてよく知ることはできましたが、人間的感情、つまり驚いたり楽しかったり、悲しいといったことが少なかったように感じました。

三日目からは台湾第二の都市である高雄へ行きました。ここは台北より南の場所にあります。飛行機から降りたときの最初の印象は「暑い」ということでした。高雄でも観光ばかりでしたが、夜ホテルに帰ったときカーテンを開けた瞬間に夜景が広がっていて、とてもきれいでした。

最後に、台湾へ行くことができ、よい経験ができました。ロータリーの先生方や、引率の先生方、そして一緒に行動したインターアクターに感謝したいと思っています。



## 楽しかった台湾研修

四天王学園中学校三年 安賀 真生

私は、八月二日から六日までの五日間、インターアクトクラブの台湾研修に参加しました。去年は、参加できず、悔しい思いをしましたが、今年は高校二年生の先輩5人、中学二年生1人と私の7人が参加できました。

研修一日目、大きなトランクと共に電車でゆられて関西国際空港へ。その後、結団式で、ロータリーの先生のお言葉と共に「いざ出発！」なのですが、海外初体験の私はずっと顧問の立川先生のそばに…。

2時間半のフライトの後、台北にはガイドの「かあさん」がいらっしやいました。5日間ずっとお世話になりました。

バスの中では「かあさん」の中国語in台湾講座がありました。しかし、私は、「是」「不要」「再見」「早」「称好」「謝謝」以外、覚えられませんでした。そして、観光地をまわりました。

一番楽しかったのが、現地ロータリーとの交流です。料理を食べ、ゲーム「じゃんけんぽん！」をして、ドラえもんトークで盛り上がり、主題歌を歌っていると、台湾の人から「歌って！」という感じの拍手をいただき、全然関係ない先輩をまきこんで日本語で舞台の上で歌いました。

二日目は観光名所めぐりです。

台湾では、兵隊がいます。ある場所の兵隊はエリート中のエリートで、身長178～180センチの衛兵の交代、銃をまわして（まるでバトンのように）行進して。すごくカッコよかったとしか言えません。

三日目は飛行機で高雄へ。そして、夜市では、くつがとても安かったです。ナント、100元だったのです。

四日目は高雄にて、観光地めぐりです。

高いところからみると、まるで日本は10年前こんな感じだっただろう景色がみえました。しかし、塔には望遠鏡がありませんでした。

私は小型のものをもっていたので、それで遠くの方をみました。ホテルの夜景、私たちは17Fだったのですが、エレベーターでお会いしたロータリーの先生の27Fの部屋から少しのぞかせていただきました。とてもきれいだったです。

もちろん「おみやげデパート」にも行きました。中国服、家具、おやつなど、いろいろありました。

台湾という島は、とてもいいところでした。また行きたいです。

最後になりましたが、お世話になったロータリーの先生、顧問の岡先生、立川先生、どうもありがとうございました。



## 海外研修に行って思ったこと

四天王寺中学校インターアクトクラブ 瀨野 友未

私は、八月二日から六日の五日間インターアクトの一員として台湾を研修しました。空港に着き台湾の景色を見て一番最初に日本と違うなあと思ったのは、タクシーの色が日本は黒なのに台湾は黄色だったことです。その次はバスで観光しているとき、日本なら左側通行であるのに台湾は右側通行だったことです。また駅とかには、日本では自転車の数が多いのに台湾ではバイクの数が多いことにも日本と違うなあと思いました。

一番楽しかったのは一日目の夕方でした。交流会で台湾の人を見た時の第一印象は、「日本人と同じだなあ」と思いました。しかし、しゃべっている言葉を聞いていると、「やっぱ国が違うなあ」って思いました。言葉は違うけど、英語などで話し仲良くなることができてよかったです。最後別れるときがつかかったけれど、いい思い出になりました。

最後にお世話になった先生やロータリーの方々、大変ありがとうございました。海外研修を通して他の国の事に興味を持ちました。また行きたいと思います。

## 海外研修を終えて

浪速高等学校 松本 有貴

我々は、八月二日から八月六日までの五日間台北及び高雄へと海外研修に行かせていただきました。

この海外研修では学ぶことが多く、また海外、特にアジア文化圏についてつきぬ興味を与えてくれました。

人間とはただ海を一つはさんだだけでこれ程の違いがあるなんて驚きました。文化的にも少しずつ違うことが多いために結果的に大きな文化的差異を生み出しているのだと思います。その文化的差異について最も感じるものがあつたのは一日目の夕食の時、台北市内にて3520地区との夕食を兼ねた交流会に他ならないでしょう。

ここでの食事はにぎやかにかつ和やかにすすみました。ジャンケンでのプレゼント抽選会やカラオケなどにぎやかに時間は過ぎていきました。

それから、故宫博物院も忘れることはできません。古から脈々と受け継がれてきた歴史の重みがそこにはありました。その展示物は白菜をモチーフにしたものなど、なぜこんなものをモチーフにしたのだろうという疑問もありましたが、それにも歴史的に深い意味があり興味の尽きることがなく、写真におさめました。

そして、台湾といえば烏龍茶でしょう。完全発酵の紅茶と無発酵の緑茶の中間的性質を持ち、酵素の働きによって油脂の分解力が強いため、中華料理によく合うとされていてそんな何気ないところにも歴史（といっても台湾では1880年代につたわったらしいのですが）というのが見えていました。

大きく違うわけではない。しかし、小さな違いというわけでもない文化の差異を見る機会を与えてくださったロータリークラブの方々、お世話になった他校の先生方に心から感謝しています。

## インターアクト海外研修に参加して

四天王寺高等学校・中学校 顧問 立川 有紀子

今回初めて、インターアクト海外研修に参加させていただきました。中国の上海、北京、桂林へは、20年以上前に、街のほとんどの人が人民服か白い開襟シャツを着ていた頃に訪れたことがありましたが、台湾は初めての訪問でした。古い漢字を今でもそのまま使っているということに、日本の“古きよき時代”への郷愁にかられるような思いがしました。また今回ガイドを担当してくださった柯炯珠さんから親日派の台湾人が如何に大勢いるかということを知り、ますます親しみが沸いてきました。私にとって台湾と言えば、蒋介石の妻である、宗家の3姉妹の三女美麗のことがまず頭に思い浮かびます。関空からほんの2、3時間離れたところに、偉大な歴史のドラマが繰り広げられた舞台があったのだと思うと、いっそうこの“台湾”に興味を湧いてきました。

今回のインターアクト海外研修に参加した中学生や高校生にとっても、ほんの些細な出会いが大きな感動となって、将来に影響を与えてくれるものと信じています。文化的、歴史的な遺産ばかりではなく、もっと身近な、たとえば、街にあふれている旧漢字の看板、コンビニの陳列棚に並んでいる品々の台湾語の表示、街を行き交う人々とのちょっとしたやりとりの中で感じる、さまざまな出会いの中に、そして何よりも、その同じ場所で同じ空気を吸うという、書物や映像では得られない肌で感じる体験が、鮮明な記憶として心に残っていくことなのでしょう。国が違えば表面上はいろいろ違っていても、そこで生活する人々の家族を思う気持ちや、努力して頑張ろうとしている姿は人として同じものであり、お互いに認め合って大切にしていかなければならないものです。平和への願いは、誰もが願う共通のものであります。今回のインターアクト海外研修の旅で、他の学校や他の国の人々と触れ合う事によって、相手を理解しようとする優しい気持ちが育まれたことと思います。その小さな芽生えが、彼らが大人になったときに、何らかの形で役立ってくれることを願っています。

このような機会を与えて下さったロータリーの方々には深く感謝しています。また無事に研修を終えるにあたり、蔭でサポートして下さいました皆様には心から御礼申し上げます。どうも有難うございました。

---

---

2004年度～2005年度 RI第2660地区  
**インターアクト年次大会**

---

---



日 時 平成16年11月23日(祝火) 9:30より

場 所 大阪桐蔭中学校高等学校 本館

ホストクラブ 大阪桐蔭中学高等学校インターアクトクラブ  
大東ロータリークラブ



## インターアクトクラブの目的

1. 建設的な指導力を育成し、自己の完成を計ること。
2. 他人に対する思いやりと、他人の力になる心構えを奨励し、これを実践すること。
3. 家庭と家族の重要性に対する認識を涵養すること。
4. 個人の価値を認める考え方に立脚して、他人の権利を尊重する観念を養うこと。
5. 個人的成功のためにも、地域社会の改善のためにも、さらには団体としての業績を上げるためにも、各人が責任を負うことがその基本であることを強調すること。
6. すべての有用な職業は社会に奉仕する機会であるとして、その品位と価値を認識すること。
7. 地域社会、国家および世界の問題についての知識と理解を深める機会を提供すること。
8. 国際理解と全人類に対する善意を増進するために、個人として、また団体として、進むべき道を切り開くこと。



## インターアクトの歌

ここの集いし我らは、  
 誇りも高しインターアクト  
 地域社会に奉仕の理想  
 示せ今こそ、この誠  
 微笑みをもて、さしのべよ手を  
 世界を結ぼうインターアクト我ら

ターゲット **Every Little Bit Helps**

2002～2003年度の年次大会では、清風学園の皆さんが私たちに『Every Little Bit Helps』の芽を植えてくださいました。

2003～2004年度の年次大会は、四天王寺羽曳が丘インターアクトクラブ、そして同じ年度に相愛インターアクトクラブと、『Every Little Bit Helps』の芽を育てる仲間が増えました。そして、今年度は私たち大阪桐蔭インターアクトクラブが中心となり、2660地区の仲間と共にこの『Every Little Bit Helps』の花を咲かせたいと思います。そして、私たちは今後も色々な形に変えこの『Every Little Bit Helps』の花を咲かせ続けていきます。



参加インターアクトクラブ

清	風	学	園	インターアクトクラブ	
大	阪	桐	蔭	中学・高等学校	インターアクトクラブ
浪	速	中	学	高等学校	インターアクトクラブ
四	天	王	寺	高等学校・中学校	インターアクトクラブ
金	光	八	尾	中学校・高等学校	インターアクトクラブ
四	天	王	寺	羽曳が丘高等学校・中学校	インターアクトクラブ
相	愛	中	学	・高校	インターアクトクラブ

## 2004年度～2005年度インターアクト年次大会

■地区インターアクト委員会 委員長 松林 寛 (大阪南RC)

- 日 時：2004年11月23日 10:00～15:30 ●会 場：大阪桐蔭中学高等学校本館
- 参 加：インターアクター、ローターアクター、関係ロータリアン131人
- ホスト：大阪桐蔭中学高等学校 IAC・大東 RC

今期の年次大会のターゲットは「EVERY LITTLE BIT HELPS」、テーマは「世界の子どもたちに古着を送ろう」です。このテーマは、ホストの大阪桐蔭中学高等学校 IACのアイデアによるものです。

宮田Gの挨拶、各IACの活動報告の後、「一枚の衣類が、一枚の毛布が、はげましと勇気を届けます」と題してNPO法人日本救援衣料センター豊田事務局長の講演があり、昼食の後、発展途上国の子どもたちに贈る衣料品の箱詰作業をしました。

各IACが収集した衣料品は600kg・2,972点に達し、出席者全員で整理の後、梱包、54個の段ボール箱には、つぎのようなメッセージが添えられました。

Hello! We are Interact Club,

Rotary International District 2660, a voluntary organization which is made up of high school and junior high school students. We usually work within our local communities.

This year we asked people to collect unwanted clothes and give them to us so we could send them abroad, as one of our activities.

If possible, please take a photograph of someone wearing or holding some of the clothes that we have sent you. Could the person in the photograph please hold the card we have sent you with a message written in the available space.

We hope the clothes are of great use to you. Thank you.

閉会式では、四天王寺中学高等学校2年生 寺尾有理沙さんが、出席のインターアクターを代表して感想を述べました。

「この日のために、これだけの人が、忙しい中この場に集まることができたのは素晴らしいことだと思います。物であふれかえっているのが当たり前という環境の中で育ってきた私たちが不必要だと思って捨ててしまっているものは、本当に不必要であるのか、どうか。私たちは物を無駄遣いしすぎているのではないかとということを深く考えさせられました。また、こうして活動に参加できたことを喜ばしく思います。私たちの気持ちが世界の子どもたちに届くことを心から願っています。」

この後、井上PGから講評をいただき、来期のホストである相愛中学高等学校IACに地区旗の引き継ぎをして閉会となりました。



来賓祝辞

2004-05年度インターアクト年次大会の御挨拶

R.I.第2660地区ガバナー

宮田 宏章

皆さんおはようございます。本日国際ロータリー第2660地区インターアクト年次大会が開催されることになりました。心からお喜び申し上げます。インターアクトクラブは1962年にスタート致しました。そして皆様方は常日頃学校より①地域社会における奉仕、そして②国際社会への貢献という諸活動を通じ、③指導力の育成による自己の完成や④他人に対する思いやりと⑤家族の重要性に対する認識の心を育ててこられたと思います。皆様方のこのような活動に対しまして心より御礼申し上げます。

本年度の年次大会は先程松林地区委員長様がおっしゃいました様に、まずもって日頃インターアクトクラブのお世話をして頂いている学校の顧問の先生に厚く御礼申し上げます。

特にまたこの会の担当提唱クラブの大東RCの皆様をはじめ、大阪桐蔭中学高校の先生方、各クラブの委員長・委員の皆様、また御出席のロータリアンの皆様方に感謝の気持ちを表したく存じます。

ロータリーは本年で100周年を迎えます。ロータリーの基本を申し上げますと、私達1人1人は自分1人だけで生きられるものではございません。私どもは他人の職業活動や社会的活動の成果を利用させて頂くことによってのみ、初めて豊かにしかも幸せに生きることが出来るのであります。従って私ども自らも社会を構成する1人として自らが携わっております職業について最も良質の成果を上げて社会に提供しなくてはならないと考えられます。

自分の職業活動や社会活動を通じて他人の為に尽くすという考え方がロータリーの奉仕の理念であります。ロータリーはこの基本を守って100年経ち、4人で始めたロータリーがなんと166カ国で121万人を擁する巨大な奉仕の団体となりました。そして本年度中にポリオを地球上から撲滅したいという大変大きな目的をもって頑張っております。

本年度の大会のテーマは「世界の子供達に古着を贈ろう」であります。どうか上記ロータリーの目的、インターアクトの目的を御理解頂き、先生方の御指導を得ながら活動をお願い致します。







平成17年1月7日

大阪桐蔭高等学校インターアクトクラブ 御中

報告書

拝啓、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

日頃より、弊センターの活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨年11月、貴校からご寄贈いただきました救援衣料品につきまして、下記のように決定し、現地へ向けて寄贈致しましたのでご報告申し上げます。

敬具

記

◎ ご寄贈いただきました衣料品（54ケース）

救援対象国：ラオス

（ラオス赤十字・Udomxay支部を通じて配布）

発送日程：平成16年12月29日（水）神戸港より船便にて発送

以上

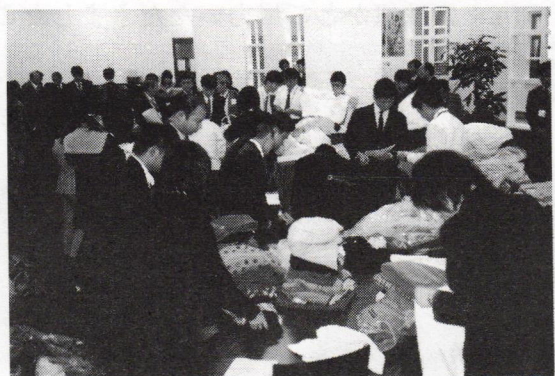
現地の人々に代わりまして厚くお礼申し上げます。

また、今後とも何とぞよろしくご支援のほどお願い申し上げます。

略儀ながら書面をもってご報告とさせていただきます。



(認定 NPO 法人)  
認定特定非営利活動法人  
日本救援衣料センター



## Dear Friends

Hello ! We are Interact Clab, Rotary International District 2660, a voluntary organization which is made up of high school and junior high school students.

We usually work within our local communities.

This year we asked people to collect unwanted clothes and give them to us so we could send them abroad, as one of our activities.

If possible, please take a photograph of someone wearing or holding some of the clothes that we have sent you. Could the person in the photograph please hold the card we have sent you with a message written in the available space.

We hope the clothes are of great use to you.

Thank you.

## Rotary International District 2660 IAC

**お礼状**

日本救援衣料センター御中

親愛なる日本の皆様、CWJSを代表してご挨拶と御礼を申し上げます。

スリランカでは通常税関での審査が厳しく外国からの援助品を受け取れるまでが大変ですが、今回は災害支援と言う事もあって、政府の協力もありスムーズに行われました。

被災地は広範囲に渡り、コロンボから現地への到着までに10時間を要する所もありました。常に政府のワゴン車も同行し(不正の監視の為)、配り終えるのに1ヶ月半を要しました。

貧困地帯に水害災害が重なった1万人近い人々に対しおおよそ1年分と思われる衣類を贈りましたが、これだけの衣類を持ったことのない人達ですから大感激でした。




全ての状況についてお知らせするにはレポート用紙が何枚あっても足りません。

緊急支援をお贈り頂きました日本の皆様方に対し深甚なる御礼を申し上げますと共に、引き続きご支援を賜ります様お願い申し上げます。

*Janilsson K.S.-V.*

CWJS代表 スニール

スリランカ、マータラ地方の被災者の方々に配布

## 2004～2005年度 RI第2660地区 インターアクト年次大会

R. I. D. 2660 パストガバナー

## 講 評

井上 暎夫

本日の年次大会に出席頂きましたインターアクト、そして顧問の先生方、ローターアクト、ロータリアンの皆様有難う御座います。

本年度のホストを務められました大阪桐蔭中学高等学校インターアクトクラブそして大東ロータリークラブの皆様の本日までのご準備に対しまして感謝申し上げます。

また、施設をお貸し頂きました大阪桐蔭中学高等学校の森山校長さん、プログラムについてご尽力頂きました日本救援衣類センターの豊田事務局長さんにも心より御礼申し上げます。

インターアクトクラブはロータリーの提唱により創立されますが、ロータリーは丁度100年前、シカゴで青年弁護士ポール・ハリスと3名の仲間で作成されました。ポール・ハリスはお祖母さんから聞いた話としてこんなことを語っております。

先祖はその地域ではとうもろこしを一手に供給できる立場にありました。ある飢饉の時、多くの人の勧告を無視してお金のある人には売りましたが、無い人には無料で配ったのです。「どうしてそんなことをするのですか」と、若い人に問われ、「世界中の人が滅び自分一人が生きて何が楽しいか」と、他人への思いやりの心は何代も前から家族から家族へと受け継がれ、ロータリーの創立に繋がったのでしょうか。1947年永眠いたしました。その年のザ・ロータリアンにはこう書かれていました。「ポール・ハリスはロータリーの哲学を立てるよう主張したのではない。昔からある普遍的な原則を地域社会に、世界に広めようとしたのです。」それは他人への思いやりや倫理原則です。

午前の豊田さんの講演により、皆の善意を、欲している人々に確実に届ける難しさ、奉仕の完結までのご苦勞を聞き感動いたしました。

午後からは慣れない手つきでの衣類の整理や箱詰めと奉仕の実践をされ、奉仕の心を体験されました。箱を開けたその向こうに喜ぶ人々の笑顔が浮かびます。

インターアクトの歌詞にも奉仕の理想という言葉が出て参ります。理想は遥か彼方です。ですから私たちは生きている限り、ポール・ハリスが言った原則、思いやりの心を持ち続けられるよう自ら問い続けなければなりません。

今年の年次大会はその様なことを感じさせる素晴らしい大会となりました。年次大会は毎年色々な企画で実施されますが、真に目的に合った大会であったことをお伝えし、講評とさせていただきます。有難う御座いました。



## 2004～2005年度国際ロータリー第2660地区 インターアクト年次大会に参加して

国際ロータリー第2660地区  
地区ローターアクト代表  
植松 みどり

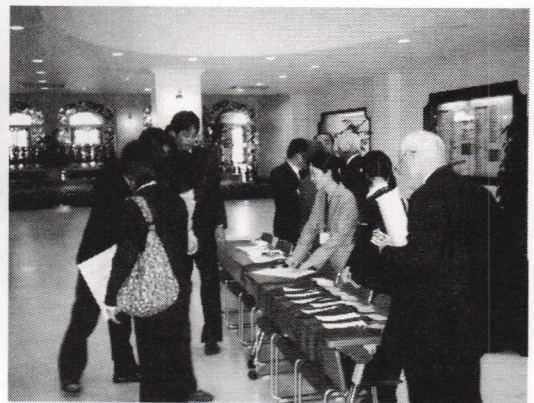
インターアクトの年次大会は、昨年に引き続き参加させて頂きました。インターアクトの皆様と交流できることを楽しみに参加させて頂きました。希望通り交流することができて嬉しく思っています。

各校の活動報告を聞かせて頂いて感じたことですが、各校たくさんのボランティア活動を行っており、その活動が迅速かつアクティブに行われていることに感動しました。私達ローターアクト（18歳～30歳）もたくさんの活動を行っていますが、インターアクトの皆様から学ぶこともたくさんあると実感いたしました。

日本救援衣類センター事務局長 豊田様による「一枚の衣類が、一枚の毛布が励ましと勇気を与えます」という講演は、とても勉強になりました。物資を送るのはニーズに合わないことなどあるため難しいと考えていましたが、お話を聞いているうちに、知識をしっかりと持てれば難しいことではないということを理解しました。

共同作業では、インターアクトの皆様と一緒に回収した衣料の仕分けと箱詰め作業をさせて頂いた事がとても楽しかったです。慣れない作業で分からないことがありましたが、相談しながら解決していき連帯感が生まれて良かったと思います。

最後にインターアクトの年次大会の際、ローターアクトのPRをさせて頂きまして有難うございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。インターアクトの皆様にもまたお会いできる日を楽しみにしております。



## □ インターアクター代表感想

四天王寺高等学校  
寺尾 有理沙

この日のために、これだけ多くの人が忙しい中、この場に集まることができたというのは素晴らしいことだと思います。

物であふれかえっているのが、当たり前という環境の中で育ってきた私たちが、不必要だと思って捨ててしまっているものは、本当に不必要であるのか、どうか。

私たちは、物を無駄づかいし過ぎているのではないかとということを、深く考えさせられました。

また、このような中で、こうして活動に参加できたことを喜ばしく思います。

私たちの気持ちが、世界の子供たちに届くことを心から願っています。



## □ 年次大会のお礼

平成16年11月25日

過日は国際ロータリー第2660地区インターアクトクラブ年次大会に際しまして、ご多忙の中、御出席いただき、ありがとうございます。

本年度は「古着を世界の子供達に贈ろう」という取り組みで、各ロータリークラブ・各学校のインターアクトクラブの方よりたくさんの衣料品の提供を受けました。回収結果は重さ約600キロ、枚数2794枚、箱数54個でした。御協力、誠にありがとうございました。7校のインターアクター達が、年次大会の当日午後、回収した衣料の仕分け、梱包作業を行い、有意義な一日を過ごすことができました。

私たちのこころざしが衣料に託され、世界の子供達に届くことを願っております。衣料を手にした子供達が遠い異国の私たちの思いを受け止め、明るい未来と希望を感じてくれれば幸いです。

また、本大会の開催にあたり、ご助言、ご指導、ご協力をいただきました第2660地区のロータリアンと関係各方面の皆様方には厚くお礼申し上げます。

2004年度～2005年度年次大会担当  
大阪桐蔭中学高等学校インターアクトクラブ  
提唱 大東ロータリークラブ



2004~2005年度 国際ロータリー第2660地区インターアクト 年次大会 参加者名簿

RI2660地区	IAC委員長	松林 寛	
大東RC	会長	石丸 康一	
大東RC	IAC委員長	小川 芳男	
RI2660地区ガバナー		宮田 宏章	
地区青少年奉仕担当顧問	バスターガバナー	井上 暎夫	
日本救援衣類センター	事務局長	豊田 祐典	
RI2660地区	ロータリー委員	磯田 郁子	
大阪桐蔭中学高等学校	校長	森山 信一	
ロータリーアクト		植松 みどり	
ロータリーアクト		長友 さやか	
ロータリーアクト		市橋 興宜	
ロータリーアクト		林 香織	
ロータリーアクト		沢田 英士	
大阪南RC		木村 芳樹	
大阪南RC		二原 幸二	
大阪南RC		小西 欣一	
大阪南RC		平田 雅利	
大阪南RC		石田 能章	
大阪南RC		北嶋 勇志	
大阪南RC		長谷川 孝	
大阪南RC		西川 晴夫	
大阪住吉RC		大戸 道彦	
大阪住吉RC		西尾 良一	
大阪阪南RC		口石 宏三	
大阪阪南RC		野間 吾郎	
大阪阪南RC		大林 岩夫	
大阪阪南RC		和田 健	
大阪阪南RC		米田 誠治	
八尾RC		松村 匡浩	
八尾RC		中島 孝夫	
八尾RC		石黒 嘉弘	
大阪南西RC		吉中 春美	
大阪南西RC		高山 修治	
大阪RC		津江 明宏	
大阪RC		佐野 吉彦	
大東RC		谷中 清孝	
大東RC		藤本 和俊	
大東RC		高島 登	
大東RC		梶川 靖夫	
大東RC		北本 良弘	
大東RC		松原 清一	
大東RC		大東 弘	
大東RC		中 恒夫	
四天王寺中学校 (顧問1・中5・高10)			
四天王寺高校中学校IAC	顧問	岡 宏治	
四天王寺高校中学校IAC	高2	片岡 友香	A
四天王寺高校中学校IAC	高2	寺尾 有理沙	B
四天王寺高校中学校IAC	高2	竹下 亜実	C
四天王寺高校中学校IAC	高1	柴野 美波	D
四天王寺高校中学校IAC	高1	井上 知美	E
四天王寺高校中学校IAC	高1	島津 史奈	F
四天王寺高校中学校IAC	高1	大谷 祥代	A
四天王寺高校中学校IAC	高1	町田 真優	B
四天王寺高校中学校IAC	高1	辻 有輝子	C
四天王寺高校中学校IAC	高1	川端 弥紗子	D
四天王寺高校中学校IAC	中3	安賀 真生	E
四天王寺高校中学校IAC	中2	洲野 友来	F
四天王寺高校中学校IAC	中2	葉山 侑理	D
四天王寺高校中学校IAC	中1	藤田 有可	E
四天王寺高校中学校IAC	中1	山中 唯	F
四天王寺羽曳丘中学校 (顧問1・中・高4)			
四天王寺羽曳丘高校中学校IAC	顧問	土谷 直子	
四天王寺羽曳丘高校中学校IAC		山口 志穂	E
四天王寺羽曳丘高校中学校IAC		山本 敦子	F
四天王寺羽曳丘高校中学校IAC		景山 千尋	A
四天王寺羽曳丘高校中学校IAC		山口 瑞穂	B
清風学園 (顧問1・中10・高5)			
清風学園IAC	顧問	門田 三生夫	

清風学園IAC	高2	杉本 浩嗣	E
清風学園IAC	高2	根来 良太	F
清風学園IAC	高2	竹村 賢治	A
清風学園IAC	高2	花井 悠樹	B
清風学園IAC	高2	山本 充輝	C
清風学園IAC	中3	中西 拓貴	A
清風学園IAC	中3	佐々木 良輔	B
清風学園IAC	中3	中嶋 宗一郎	C
清風学園IAC	中3	廣瀬 浩明	D
清風学園IAC	中3	百村 誠彰	E
清風学園IAC	中3	三好 新太郎	F
清風学園IAC	中3	林 敬貴	A
清風学園IAC	中3	榎本 秀宗	B
清風学園IAC	中3	吉村 浩太郎	C
清風学園IAC	中3	平山 大祐	D
相愛中学校 (顧問2・中3・高6)			
相愛中学校IAC	顧問	川西 清史	
相愛中学校IAC	顧問	井上 泰朗	
相愛中学校IAC	高3	小松 亜依	C
相愛中学校IAC	高2	佐合 尚子	B
相愛中学校IAC	高2	酒井 香奈	A
相愛中学校IAC	高2	元村 恵梨	F
相愛中学校IAC	高2	久米 真帆	E
相愛中学校IAC	高2	楠本 祥子	D
相愛中学校IAC	中3	長尾 真理奈	B
相愛中学校IAC	中2	北野 美津子	B
相愛中学校IAC	中2	北村 奈摘	A
浪速中学校 (顧問2・中0・高5)			
浪速中学校IAC	顧問	木村 智子	
浪速中学校IAC	顧問	大塚 真紀子	
浪速中学校IAC	高3	松本 有貴	D
浪速中学校IAC	高1	金川 尊充	E
浪速中学校IAC	高1	向井 克也	F
浪速中学校IAC	高1	泉 俊行	A
浪速中学校IAC	高1	湯浅 光高	B
金光八尾中学校 (顧問1・中0・高2)			
金光八尾中学校IAC	顧問	柏原 弘一	
金光八尾中学校IAC	高3	金井 俊章	C
金光八尾中学校IAC	高1	須斉 正也	D
大阪桐蔭中学校 (顧問3・中12・高13)			
大阪桐蔭中学校IAC	顧問	仲谷 浩一	
大阪桐蔭中学校IAC	顧問	河津 浩司	
大阪桐蔭中学校IAC	顧問	清水 綾美	
大阪桐蔭中学校IAC	高2	大川 智晴	A
大阪桐蔭中学校IAC	高2	綱木 哲也	B
大阪桐蔭中学校IAC	高2	山口 琢人	C
大阪桐蔭中学校IAC	高2	小林 亮介	D
大阪桐蔭中学校IAC	高2	森田 晃司	E
大阪桐蔭中学校IAC	高1	龍上 真澄	F
大阪桐蔭中学校IAC	高1	成田 美穂	C
大阪桐蔭中学校IAC	高1	鈴江 祐希	D
大阪桐蔭中学校IAC	高1	宮武 光樹	E
大阪桐蔭中学校IAC	高1	横井 和也	F
大阪桐蔭中学校IAC	高1	高橋 良輔	B
大阪桐蔭中学校IAC	高1	六車 康平	A
大阪桐蔭中学校IAC	中2	岩本 行弘	A
大阪桐蔭中学校IAC	中2	高橋 慶考	C
大阪桐蔭中学校IAC	中2	岸田 光平	B
大阪桐蔭中学校IAC	中2	坂口 由祈	D
大阪桐蔭中学校IAC	中2	筒井 雄	E
大阪桐蔭中学校IAC	中2	浅沼 昂佑	F
大阪桐蔭中学校IAC	中2	小泉 賢嗣	A
大阪桐蔭中学校IAC	中2	阿部 純也	C
大阪桐蔭中学校IAC	中2	芳川 倅太郎	B
大阪桐蔭中学校IAC	中2	加畑 文裕	D
大阪桐蔭中学校IAC	中2	嶋岡 伸佳	E
大阪桐蔭中学校IAC	中2	勢山 亮	F
大阪桐蔭中学校IAC	高3	仁歩 智行	本部



## 4. 各インターアクトクラブ活動報告

- ◆ 清風学園インターアクトクラブ
- ◆ 大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブ
- ◆ 浪速中学・高等学校インターアクトクラブ
- ◆ 四天王寺高等学校・中学校インターアクトクラブ
- ◆ 金光八尾中学校・高等学校インターアクトクラブ
- ◆ 四天王寺羽曳丘高等学校・中学校インターアクトクラブ
- ◆ 相愛中学・高等学校インターアクトクラブ



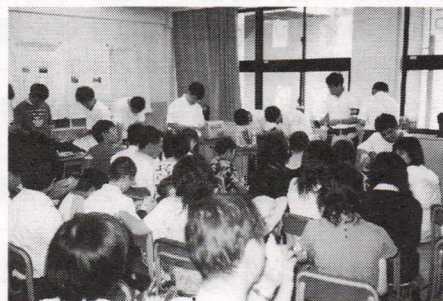
## 活動報告

### ◆ 清風学園インターアクトクラブ 活動報告

清風学園IAC高校2年杉本浩嗣です。清風学園インターアクトクラブは大阪南ロータリークラブの提唱によって、1975年7月に創部されました。現在部員は高校生8名、中学生12名の合計20名で、毎週土曜日2時間ほどの活動をしています。主な活動としては、国際奉仕をモットーに国際理解を図るため、普段は英語学習に力を入れています。簡単な自己紹介やちょっとした英会話の勉強、アイスブレイカーになるような歌の練習をしたりしています。また本校の姉妹校であるイギリス・オーストラリア・中国から留学生が日本での学校生活で困らないように手助けをしたりしています。来月末にはオーストラリアの姉妹校プリズベングラマースクールから10名程の生徒がやってくるようになっていきます。さらに関西で生活をされているアジアや中南米の方々とも「何か一緒に活動が出来たら」と考えています。昨年はお月見会や、お正月の新年の会に参加しお手伝いをさせてもらいました。この9月上旬の文化祭では、例年同様今年も献血運動や盲導犬育成基金の募金活動を行いました。文化祭2日間で2万8738円を盲導犬協会に募金することができました。また、本校提唱ロータリークラブの方々に協力いただいたテレホンカード1218枚を「NLA全国実行委員会事務局」へ贈らせてもらいました。僕たちの「小さな愛」を車椅子に変えて同世代の高校生に贈られることでしょうか。そして、今では本校学友会の主催になっている「アジアに井戸を」の募金活動では、20万円の募金が集まりました。さらに今年は学友会と協力して全校に呼びかけて台風・地震と大きな被害を受けられた豊岡や新潟中越地方の被災地への募金活動も行いました。校長先生も朝礼で全生徒・先生に呼びかけてくださいました。

文化祭のバザーや模擬店の収益金から、あまりたくさんの寄付はできませんが、「日本ユニセフ協会」と「国境なき医師団MSF」への募金もずっと続けていくつもりです。インターアクト一人一人は、例えば、6月19日前の国会議員高市早苗氏の講演「これからの国際関係」を聞いたり、10月2日MSFの海外活動写真展を見に行ったり、国際社会に目を向けて、世界の平和に心を配り、自身の身の回りや、コミュニティで「A SPOONFUL OF KINDNESS & EVERY LITTLE BIT OF HELP」を心がけていきます。

最後に、地区の活動である新入部員歓迎ハイキングでは、他校の同じクラブの仲間たちとの親睦を、台湾海外研修では、言語文化の異なる同世代の同じ目的を持つ多くの友との友好を、深めることができました。このようなチャンスを与え、お世話くださったロータリークラブの先生方、顧問の先生方、本当にありがとうございました。



## ◆ 大阪桐蔭中学高等学校インターアクトクラブ 活動報告

大阪桐蔭中学高等学校IACの龍上真澄です。大阪桐蔭中学高校インターアクトクラブは、1983年秋に大東ロータリークラブの提唱で発足しました。部員は高校生14人、中学生11人の計25人です。

主な活動は月一回のミーティングと学校周辺の通学路での早朝清掃活動、年二回、ロータリークラブの先生方において頂き活動報告をしたり、助言や卓話をちょうだいする例会等があります。また毎年夏には大阪南部の淡輪で夏期研修を行い、奉仕活動についての勉強会をしつつ、部員どうし親睦を深めます。そして秋には学校近くの飯盛山に登りながら、落ちていたゴミを拾う、クリーンハイキングを行います。山頂では飯盒炊爨してカレーライスを作ります。

その他、募金活動も私達の特に重要な活動の一つです。毎年、11月に行われる文化祭では、幼くして親を亡くしてしまった子供たちのための『あしなが学生募金』を行っています。また学校に募金箱を設置し、『ユニセフ学校募金』をお願いすることもあります。そして、書き損じハガキの回収活動にも取り組みます。校内に回収箱を設置し、全校生徒に理解と協力をお願いし、回収したハガキは大阪府視覚障害福祉協会に送り、収益金を盲導犬の育成資金に利用してもらいます。

以上、ごく簡単にではありますが、活動報告をさせて頂きました。今後も部員一同、積極的に様々な活動に取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくご指導下さいますようお願いいたします。



## ◆ 浪速中学高等学校インターアクトクラブ 活動報告

浪速中学高等学校は大正12年神社神道を建学の精神として創立され、去年80周年を向かえました。校庭には全国でただ一つ学院神社が祀られています。

我がインターアクトクラブは1982年に結成され、現在部員は高校1年生が3名、高校2年生が1名、高校3年生が4名、計8名です。

本校独自の年間の主な活動は1年を通じての学校花壇の製作、WWFへの募金、神社奉仕、学園祭でのチャリティーバザーなどがあります。

1. 学校花壇の製作では年4～5回、季節毎に作り替え、男子校としては花いっぱいの学校です。特に9月の学園祭では正面中庭の大花壇は来場者に楽しまれ、毎年プレッシャーを感じながら工夫を凝らしています。クリスマス前にはポインセア、お正月には葉牡丹、入学式シーズンにはチューリップで季節感を楽しんでいます。4月からの共学化に備えて更に華やかな花壇を作れるよう今からアイディ

アを出し合ってがんばっています。

2. WWF募金は創立以来の活動で、20周年で募金総額100万円を突破しました。学園祭バザーの売上金や街頭募金など機会あるごとに先輩達が積み上げてきた成果といえます。
3. 神社奉仕は本校が神社神道の学校であることから行っています。
4. その他、近隣校との親睦のボーリング大会に参加したりしてインターアクトクラブのPRに努めています。また、毎週月曜日の放課後はネイティブスピーカーのブライアン先生による異文化理解のための英会話練習なども行っています。

その他地区としての海外研修や新入生歓迎会、年次大会など、積極的にがんばっております、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



## ◆ 四天王寺高校中学インターアクトクラブ 活動報告

四天王寺高校中学IAC高校2年片岡友香です。1983年に大阪阪南ロータリークラブ提唱のもとに結成された、四天王寺高等学校、中学校インターアクトクラブは、現在30名で活動を行っています。

週に一度の例会と、火曜日・金曜日の学校周辺の掃除を主な活動としています。

本年度の新入生歓迎会では、バーベキューを通して他校のインターアクターたちとの親睦を深めました。

また、毎年恒例のロータリアンの方々との交流会ではボーリングを一緒に楽しむことができました。

最近の活動では、赤い羽根の共同募金や文化祭のユニセフ募金、新潟中越地震と豊岡の水害の被害者のために少しでも協力できることがあればと思い、生徒会と新聞部、そして私たちインターアクト部で募金活動を行いました。

私たちは、人の役に立てるように、これからも精一杯活動していきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



## ◆ 金光八尾インターアクトクラブ 活動報告

金光八尾中学高校 IAC 高校 1 年須齊正也です。金光八尾インターアクトクラブは、昭和 62 年、八尾ロータリークラブの提唱のもとで結成され、それ以来「国際交流と奉仕活動」をテーマに活動してきました。

活動としては、まず 7 月の下旬に行う「夏期奉仕活動」があります。この活動は本クラブが設立以来 15 年以上続いている活動で、インターアクトクラブが中心になって学校周辺の清掃活動をおこないます。特にメインになるのは本校の前を流れる玉串川に、腰まである長靴を履いて川に入り、川底のゴミを取るというものです。30 度を超える猛暑の中での作業は大変な重労働で辛いですが、通りがかりの人に「ありがとう」と声をかけられると、人の役にたっていることを実感できるし、また、環境に対する意識も高まります。

次に、文化祭では、PR 活動とバザー活動を行います。当日は一つの教室を借り切り、半分は海外研修や年次大会の写真を模造紙に貼り付け展示会場として、半分は近くの「ひばり障害者作業所」でつくられたものを委託販売します。売り上げは他のクラブと協力して車いすを購入し、養護老人ホームへプレゼントをします。残念ながら今年はバザーの活動は出来ませんでした。来年は是非復活したいと思います。

この他にも、海外研修への参加、また留学生やロータリークラブの方々との交流を行います。ただ、現在は部員が 5 名と少なく、思うような活動ができない状況です。しかし、今までの伝統を何とか守って、これからも「人の役に立つ活動」をめざして頑張っていきたいとおもいます。



## ◆ 四天王寺羽曳丘高等学校インターアクトクラブ 活動報告

四天王寺羽曳丘高校中学IAC 高校2年山本敦子です。私たち、四天王寺羽曳丘高等学校中学校インターアクトクラブは平成14年度に活動を開始し、大阪南西ロータリークラブの提唱のもと、平成15年5月に結成記念式を行いました。現在は高校生が4名、中学1年生が2名で活動を行っています。

今年度の主な活動は、交流行事として4月に新入生歓迎のバーベキュー大会に参加させていただき、楽しい時間を過ごすことができました。また夏休みには台湾への海外研修に部員3名が初めて参加させていただきました。台湾では言葉の壁があり、交流会ではうまく気持ちを伝えることができませんでしたが、異文化に触れることができ、有意義な時間を過ごさせていただきました。

その他、独自の活動として、提唱クラブである大阪南西ロータリークラブの例会に8月と10月に2回参加させていただきました。8月の例会では海外研修の報告を行い、その後ロータリークラブの方々と一緒に老人ホームの見学会を行いました。実際に使用されている介護設備や介護方法の説明を聞き、また器具に触らせてもらうこともできて、福祉に興味がある部員が多いのですが、実際には知らなかったことも多く、とてもよい経験になりました。10月の例会では「新世代の継承すべきことは何か」というテーマでバズセッションを行い、日ごろ私たちが思っていることを主張しあいました。バズセッションは慣れていないので、戸惑うこともありましたが、新世代である私たちにこれから期待されている責任や義務について深く考えさせられる時間となりました。

校内では、昨年同様9月に文化祭で募金運動をおこない、集まったお金は特別養護老人ホーム「悲田院」に送りました。また11月に入り、先日発生した新潟県中越地震で被害にあわれた方々の少しでも力になりたいという気持ちから、生徒会と協力し、登下校時に校門に立ち、募金活動を行いました。やはり新潟県中越地震に対する関心は高く、たくさんのお金が集まりました。このお金は日本赤十字社を通して被災地に送りました。私たちインターアクトクラブの気持ちだけではなく、四天王寺羽曳丘高等学校中学校の全校生徒の気持ちが新潟県に届き、役に立つことができればよいな、と思いました。

最後になりましたが、今年も1年間ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。以上、簡単ではありますが活動報告とさせていただきます。



## ◆ 相愛中学・高等学校インターアクトクラブ 活動報告

相愛中学高校 IAC 高 3 小松亜依です。私達、相愛インターアクトクラブは、昨年 9 月に大阪ロータリークラブの提唱で設立された、まだ新しいクラブです。中学高校生徒会執行部が中心となっていて、それぞれ 7 名ずつで現在 14 名の会員で行っています。そのため、生徒会活動と重なる面も多くありますが、それぞれ共に頑張っています。週に一度例会を行い、月に二回私達の学校に面している御堂筋を掃除する“街美化”という活動に積極的に取り組んでいます。ビジネス街ということもあって、たばこの吸い殻が非常に多く落ちていますが、みんなが気持ちよく通れるようにしたいという気持ちで一所懸命ゴミを拾っています。そして年二回、学校の花壇の植え替えを行っています。今年の夏は合宿を行い、花壇の整備と今後のインターアクトクラブの活動方針や内容について話し合いました。5 月には毎朝正門の前に立ち、あいさつ運動と共に緑の羽根募金への協力を呼びかけました。それから、ロータリーの国際大会でのフラッグセレモニーへ参加させていただき、数カ国の旗を持たせていただきました。

8 月には海外研修で台湾へ行き、3520 地区インターアクターと交流をし、有意義な時間を過ごすことが出来ました。最近の活動では、新潟中越地震の被災者のための義援金を学校内と校外で行い、通勤通学の人々に支援していただきました。私たちは阪神淡路大震災を経験していたため 17 万 8 千 951 円を集めることが出来ました。そして、それをすぐに新潟県災害対策本部に送らせていただきました。

今年度は、一年目だったため、とまどいもあり、皆さんにとっても力を貸していただいた面が多くありました。この経験を生かして、次年度もクラブ員一同、力を合わせて活動していきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

以上、かんたんではありますが、活動報告とさせていただきます。





R.I.第2660地区  
インターアクトクラブ

2004～2005年度

## R.I.第2660地区インターアクトクラブ

### 名 簿

○ 大 南 大	藤 田 研 員	委
○ 八 尾 大	藤 谷 中 員	委
○ 大 井 大	一 尾 孝 員	委
○ 大 南 大	市 橋 山 員	委
○ 大 南 大	末 柳 万 員	委

会 員 名 簿

会 員 名	入 会 日	入 会 地	入 会 経 路
藤 田 研	2004.10.1	大 南 大	大 南 大 入 会
藤 谷 中	2004.10.1	八 尾 大	八 尾 大 入 会
一 尾 孝	2004.10.1	大 井 大	大 井 大 入 会
市 橋 山	2004.10.1	大 南 大	大 南 大 入 会
末 柳 万	2004.10.1	大 南 大	大 南 大 入 会

2004～2005年度  
R.I.第2660地区 インターアクトクラブ名簿

地区インターアクト委員会

役 職	氏 名	所属クラブ
担当パストガバナー	井 上 映 夫	千 里 R C
地 区 委 員 長	松 林 寛	大 阪 南 R C
副 委 員 長	小 川 芳 男	大 東 R C
委 員	和 田 健	大 阪 阪 南 R C
委 員	畑 中 裕 昭	八 尾 R C
委 員	西 尾 良 一	大 阪 住 吉 R C
委 員	高 山 修 治	大 阪 南 西 R C
委 員	津 江 明 宏	大 阪 R C

各インターアクトクラブ例会・日時・会場

ク ラ ブ	例会日	例会時間	例会場
清 風 学 園	土	2:00	教 室
大阪桐蔭中学・高等学校	月	5:30	教 室
浪速中学・高等学校	第1・3月	3:45	地 学 教 室
四天王寺高等学校・中学校	金	1:00	多 目 的 教 室
金光八尾中学校・高等学校	第1土	1:00	第 2 学 習 室
四天王寺羽曳丘高等学校・中学校	火	放 課 後	5 1 2 教 室
相愛中学・高等学校	土	放 課 後	生 徒 会 室

清風学園インターアクトクラブ
----------------

ADDRESS : 〒543-0031 大阪市天王寺区石ヶ辻町12-16  
 PHONE : 06-6771-5757 FAX : 06-6772-3882  
 SPONSOR CLUB : 大阪南ロータリークラブ  
 ADDRESS : 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60  
 スイスホテル南海15階1503号  
 PHONE : 06-6646-5288 FAX : 06-6646-5289  
 FOUNDED : 1975年7月22日

大阪南ロータリークラブ インターアクト委員会
------------------------

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
石田 能章	委員長	三角 勝行	委員	塚本 邦彦	委員
松林 寛	副委員長	小西 欣一	委員	力身 総一郎	委員

清風学園インターアクトクラブ
----------------

顧問 門田三生夫・中村明夫・池田茂人

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
宿 裕樹		高3	山本 充輝	幹事	高2	佐々木良輔		中3
中尾重哉		高3	原口 貴臣		高2	三好新太郎		中3
杉本浩嗣	会長	高2	平山 大祐		中3	中西 裕貴		中3
根来良太	副会長	高2	中嶋宗一郎		中3	林 敬貴		中3
阿守俊哉	国際	高2	廣瀬 浩明		中3	榎本 秀宗		中3
竹村賢治	会計	高2	吉村浩太郎		中3	村上 勝俊		中3
花井悠樹	親睦	高2	百村 誠彩		中3			

大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブ

ADDRESS : 〒574-0013 大東市中垣内3-1-1

PHONE : 072-870-1001 FAX : 072-875-3330

SPONSOR CLUB : 大東ロータリークラブ

ADDRESS : 〒574-0046 大東市赤井1-2-12

ポップタウン別館内

PHONE : 072-875-1200 FAX : 072-875-1200

FOUNDED : 1976年6月8日

大東ロータリークラブ インターアクト委員会

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
小川 芳男	委員長	森山 信一	委員	大西 寛治	委員
松原 清一	副委員長	木田 眞敏	委員	西條 義昭	委員

大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブ

顧問 河津浩司・仲谷浩一・山岸真智子

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
大川智晴	会長	高2	横井和也		高1	筒井 雄		中2
綱木哲也	副会長	高2	高橋良輔		高1	浅沼昂佑		中2
小林亮介	広報	高2	六車康平		高1	小泉賢嗣		中2
森田晃司	広報	高2	岩本行弘		中2	阿部純也		中2
龍上真澄	書記	高1	岸田光平		中2	芳川倅太郎		中2
成田美穂		高1	高橋考慶		中2	加畑文裕		中2
鈴江祐希		高1	嶋岡伸佳		中2			
宮武光樹		高1	勢山 亮		中2			

## 浪速中学・高等学校インターアクトクラブ

ADDRESS : 〒588-0023 大阪市住吉区山之内2-13-57

PHONE : 06-6693-4031 FAX : 06-6693-6511

SPONSOR CLUB : 大阪住吉ロータリークラブ

ADDRESS : 〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43

近鉄百貨店本店内

PHONE : 06-6624-1111 FAX : 06-6621-8885

FOUNDED : 1982年4月1日

## 大阪住吉ロータリークラブ インターアクト委員会

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
大戸 道彦	委員長	内田理恵子	副委員長	大塚真紀子	委員

## 浪速中学・高等学校インターアクトクラブ

顧問 大塚真紀子・木村智子

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
松本有貴	会長	高3	金川尊充	幹事	高1
荒井佑介		高3	泉 俊行	会計	高1
河合俊堯		高3	青木辰之		高1
益田真太郎		高3	向井克哉		高1
坂本佑吾		高2			

四天王寺高等学校・中学校インターアクトクラブ

ADDRESS : 〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1-11-73

PHONE : 06-6772-6201 FAX : 06-6773-4113

SPONSOR CLUB : 大阪阪南ロータリークラブ

ADDRESS : 〒543-0055 大阪市天王寺区悲田院町8-11

新和興産ビル302号

PHONE : 06-6772-5816 FAX : 06-6779-7956

FOUNDED : 1983年3月17日

大阪阪南ロータリークラブ インターアクト委員会

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
和田 健	委員長	大林 岩夫	委員	口石 宏三	委員

四天王寺高等学校・中学校インターアクトクラブ

顧問 岡 宏治・白崎 貢・立川有紀子・野口 弘

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
篠原理沙	会長	高3	川村 監		高2	柴田美波		高1
片岡友香	幹事	高3	寺尾有理沙		高2	辻 有輝子		高1
三岡 絢子	会計	高3	杉本有希奈		高2	山田由彩		高1
前田明日香		高3	竹下 亜美		高2	安賀真生		中3
太田真理子		高3	博多 紗弓		高2	瀨野友未		中2
田端智香		高3	島津史奈		高1	葉山侑理		中2
永野優香		高3	井上和美		高1	甲田 彩		中2
染谷陽子		高3	町田真優		高1	藤田有可		中1
吉田佳世		高3	川端弥沙子		高1	山中 唯		中1
森山知香		高3	大谷 祥子		高1			

金光八尾中学校・高等学校インターアクトクラブ
------------------------

ADDRESS : 〒581-0022 八尾市柏村町1-63

PHONE : 0729-22-9162 FAX : 0729-22-4496

SPONSOR CLUB : 八尾ロータリークラブ

ADDRESS : 〒581-0003 八尾市本町2-2-8

八尾商工会議所2階202号

PHONE : 0729-91-2129 FAX : 0729-24-0010

FOUNDED : 1987年7月29日

八尾ロータリークラブ インターアクト委員会
-----------------------

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
松村 匡浩	委員長	畑中 裕昭	委員	川田 隆	委員
石黒 嘉弘	副委員長				

金光八尾中学校・高等学校インターアクトクラブ
------------------------

顧問 金崎桂悟・前田裕子・柏原弘和

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
田中尚徳	会長	高3	杉本和規	会長	高3
辻合沙紀	副会長	高3	須齊正也		高1
金井俊明	幹事	高3			

四天王寺羽曳丘高等学校・中学校インターアクトクラブ

ADDRESS : 〒583-0868 羽曳野市学園前3-1-1

PHONE : 0729-59-6000 FAX : 0729-56-4822

SPONSOR CLUB : 大阪南西ロータリークラブ

ADDRESS : 〒556-0014 大阪市浪速区大国町1-3-20

居仁ビル3階3B

PHONE : 06-6643-8721 FAX : 06-6643-8722

FOUNDED : 2002年11月5日

大阪南西ロータリークラブ インターアクト委員会

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
吉中 春美	委員長	奥内由見子	委員	佐々木定彦	委員
高山 修治	副委員長				

四天王寺羽曳丘高等学校・中学校インターアクトクラブ

顧問 土谷直子

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
山口志穂	会長	高2	藤原由希衣		高3
山本敦子		高2	清水 藍		高3
景山千尋		高2	山口瑞穂		中1
浜弓場 節		高2	上田悠郁子		中1



相愛中高インターアクトクラブ
----------------

ADDRESS : 〒541-0053 大阪府中央区本町4-1-23  
 PHONE : 06-6262-0621 FAX : 06-6262-0534  
 SPONSOR CLUB : 大阪ロータリークラブ  
 ADDRESS : 〒530-0005 大阪府北区中之島5-3-68

リーガロイヤルホテル418号

PHONE : 06-6448-1211  
 FOUNDED : 2003年9月3日

大阪ロータリークラブ インターアクト委員会
-----------------------

氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
津江 明宏	委員長	藤井 公三	委員	近江源次郎	委員
石原 福造	委員	村上 武則	委員		

相愛中高インターアクトクラブ
----------------

顧問 川西清史・井上泰朗

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
元村 恵梨	会長	高3	鶴見 奈央		高2	中村あゆみ		中3
佐合 尚子	副会長	高3	長尾真里奈		高1	松田 麻里		中3
酒井 香奈	副会長	高3	町田紗奈江		高1	秋山 美紀		中2
久米 真帆		高3	辻井真優子		高1	小西 望月		中2
楠本 祥子		高3	北野美津子		中3	西成 彩夏		中2
堀 香菜子		高2	北村 菜摘		中3			

## 編集後記

先ず、予定より発刊が遅れたことをお詫びいたします。第2660地区ロータリークラブの先生方、インターアクター、顧問の先生方、原稿・写真等ご協力いただきありがとうございました。なんとか第30巻SCRUMの出版にこぎつけることができました。

さて、昨年2004年を象徴する漢字は‘災’と決定、国内外ともに混乱の年でした。イラク戦争、スーダン内戦、夏の記録的な猛暑、度重なる台風の襲来、大雨による洪水・崖崩れ、地震・大津波と、どこかの地域で何か人災・天災が人々を襲い苦しめた一年でした。そして、多くの被災者を出し、難民を生みました。本当に多くの人々、子供たちがその犠牲となり、尊い命を失ったり、傷ついたり、苦しい生活を余儀なくされています。一人の人間として、一人のIACのメンバーとして、何か役に立たなければと思いましたが、釧路・豊岡・中越へ、インドネシア・タイ・イランへ、日本赤十字・MSF・UNICEF等を通じて気持ちばかりの募金（活動）で協力するくらいしかできませんでした。

今年度の年次大会では、インターアクター一人一人が子供用の古着を集めて、サイズ別に分類、みんなで愛情を込めて梱包しました。段ボール箱54箱600Kgをラオスの子供たちに送ることができました。台湾海外研修では台北のインターアクターと楽しく話し合い、親睦を深めることができました。さらに世界中のインターアクター達と何らかの交流がもてたらいいなあと思っています。同じ思いやりの気持ちを持つものたちの友情の輪が少しずつ広がっていくことを願っています。

今年平成17年はどんな年になるのでしょうか。‘災’を転じて‘福’となすといえます。2005年はそんな一年であってほしいと祈るばかりです。

清風学園インターアクトクラブ

発行	R.I. 第2660地区インターアクト委員会
担当校	清風学園インターアクトクラブ
編集者	第2660地区委員長 松林 寛
発行日	2005年5月
印刷	株式会社 ヨシザワ・システム



